

大館国際情報学院高生 ドローン操縦、動画撮影も



講師(左)から指導を受けながらドローンを操作する生徒

な動画や写真の撮影にも挑戦した。

実習に先立ち、秋田太平ドローンスクールの姉妹校である県北自動車学校(北秋田市綴子)で、ドローンに関する法律や、悪天候時の対応などについて座学を受けた。

参加した近藤蓮奈さん(17)は「操作は思ったより簡単だった。家族が農作業で無線操縦ヘリを使っているが、ドローンも農作業に役立つと思った」と話した。

講習会は、今月中に大館桂桜高、秋田北鷹高の生徒向けにも開催する。

(本多恒顕)

大館市の大館国際情報学院高校の生徒が、小型無人機ドローンの操作方法を学んだ。県内各地で高校生に操作を教えている秋田市の「秋田太平ドローンスクール」が、さまざまな産業で活用されているドローンの操縦や楽しさを知り将来に生かしてもらおうと講習会を開いた。

5日の講習会には、3年生

2人が参加。大館市早口の市総合開発センター付属体育館で実習を行った。生徒は講師の指導を受けながら、高さ2メートルまでドローンを上昇させ、目標物のパイロンに向けて動かした。ドローンを使っ